

天塩川 NEWS VOL.1

流域委員会ニュース

『天塩川流域委員会を設立。第1回委員会を5月30日に開催しました！』

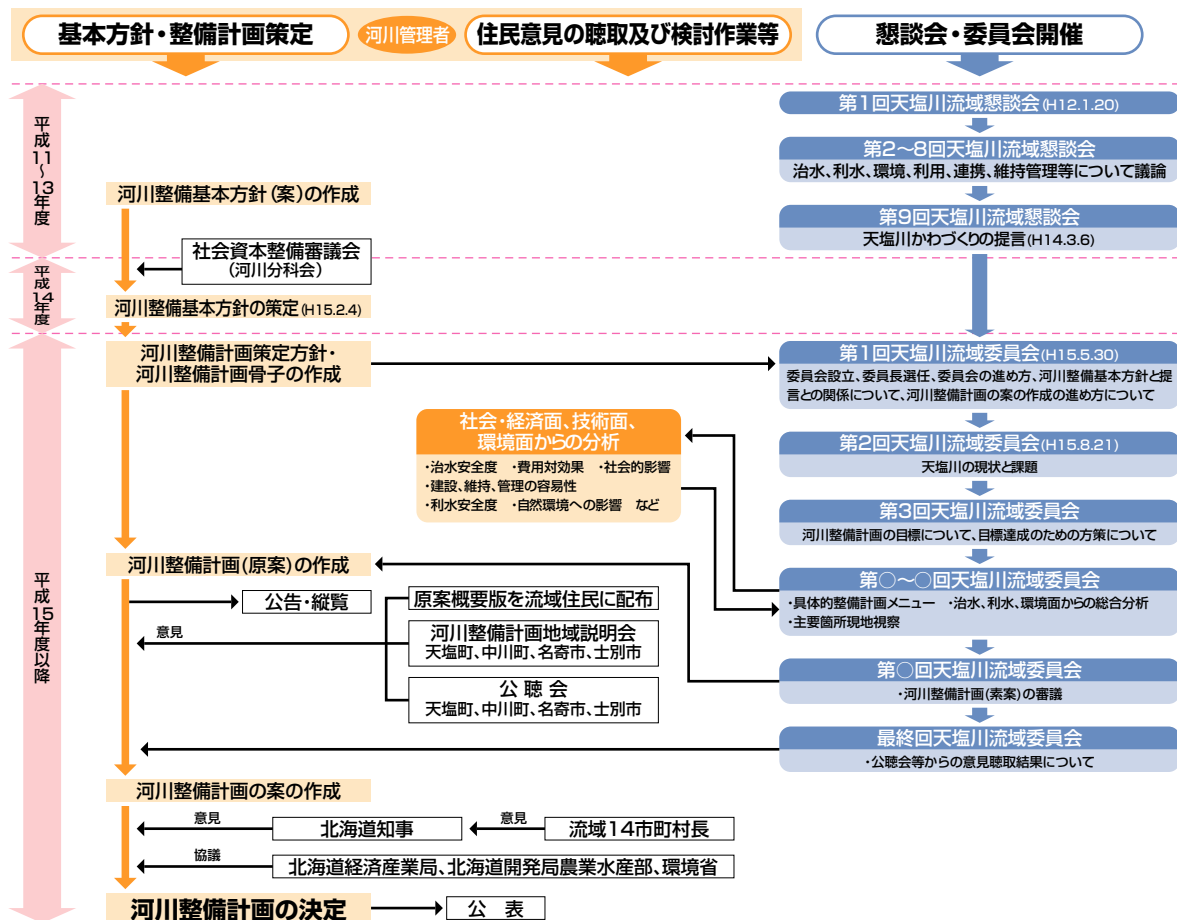
【天塩川流域委員会とは？】

- ・平成9年の河川法改正により河川管理者は河川整備の長期的な計画の基本となるべき事項(河川整備基本方針)と、今後20～30年間の具体的な河川整備に関する事項(河川整備計画)を定めることになりました。
- ・旭川開発建設部及び留萌開発建設部は「天塩川水系河川整備計画の案」の作成にあたり、学識経験者等から意見をいただくことを目的として「天塩川流域委員会」の設置をします。



第1回天塩川流域委員会の様子

●天塩川流域委員会の流れ



●第1回 天塩川流域委員会では以下のような事が議論されました。

■主な意見

【天塩川流域委員会運営方針(案)】

- ・公聴会に加え、委員会の中で関係住民の意見を聞く場を出来る限り設けるべきではないか。また、意見陳述要請は全て受理するべきである。
- ・委員会の運営について必要な事項は委員会で決めるという条項があるのでこの運営方針(案)で良い。また、流域住民からの意見聴取は、委員会で決めてほしい。
- ・一般からの意見は予想がつかないので具体的に発言したいということがあったときに検討すべきであり、とりあえずこの運営方針(案)でスタートしてはどうか。

【天塩川水系河川整備計画の案の作成の進め方について】

- ・環境影響分析の目的と実施について流域委員会との関係を整理すること。
- ・整備計画策定後のフォローアップについて、流域委員会の関わり方を示すべきである。結果についても委員会が責任を持つべきではないか。
- ・原案の作成までは流域委員会がかかわり、それ以降の説明会や公聴会等は河川管理者がおこなうが、この公聴会等の結果を流域委員会に戻すフローは必要なのか。
- ・関係住民の意見を聞く場として「中間報告」のような場を設けたらどうか。
- ・委員会での議論の内容等を自治体の広報誌に連載するなど、関係住民に広く情報提供を行うべきである。
- ・三日月湖を含めた天塩川の水環境の現状とその保全対策等を整理するべきである。これまでの法的規制と果たしてきた役割も整理した方がよい。

■議事結果

【天塩川流域委員会の設立について】

- ・清水委員を委員長とし、石川委員を副委員長とする。

【天塩川流域委員会運営方針について】

- ・天塩川流域委員会運営方針を、(案)の通り決定する。
- ・公開資料には、委員会で使用した説明用資料等も含めることとする。
- ・委員会で一般傍聴者が発言をする機会を設けることについては、次回以降議論していくものとする。
- ・委員会での議論の内容等について様々な方法で流域住民に広く情報提供を行う。

【今後の委員会の進め方について】

- ・環境影響分析の目的と実施について、次回の委員会で事務局から説明する。
- ・検討する課題の整理と今後のスケジュールは、次回以降議論する。
- ・天塩川の現状と課題は次回議論する。
- ・関係住民からの意見聴取の具体的な実施方法等は、次回以降決定する。

【その他】

- ・委員会の参考資料として「淀川水系流域委員会提言」を各委員に配布する。



▲平成15年5月31日 北都新聞

「天塩川流域委員会」委員名簿

所 属	役 職	氏 名	専門等
北方鳥類研究所 (財)日本野鳥の会旭川支部	代 表 支 部 長	いしかわ のぶ ○石川 信夫	鳥 類
道北観光連盟 名寄市物産振興協会	事務局長 事務局長	いのうえ さちと 井上 幸人	経 済・観 光
てしおがわ土地改良区	理 事 長	うめつ かずあき 梅津 和昭	農 業
北海道工業大学工学部	教 授	おかわら たくに 岡村 俊邦	治 山・砂 防
北海道大学大学院工学研究科	助 教 授	くろき みさお 黒木 幹男	河 川 工 学
北海道カナディアンカヌークラブ	代 表	まごう つとむ 酒向 勤	親 水
北海道大学大学院工学研究科	助 教 授	しみず やすゆき ○清水 康行	河 川 工 学
士別市	市 長	たかりに すむ 田端子 進	流域自治体
北海道大学大学院工学研究科	助 教 授	たちばな はるくに 橘 治國	水環境保全工学
市立名寄短期大学生活科学科	教 授	つじ 玲子 辻 玲子	生 活・文 化
旭川大学経済学部	教 授	でい ひろし 出羽 寛	動物生態学
北海道大学大学院農学研究科	教 授	ながわ てるあき 長澤 徹明	土地改良学
けんぶち絵本の里を創ろう会 剣淵町議会総務常任委員会	理 事 委 員	ひだ てるみ 肥田 照美	地 域 づ くり
天塩町	町 長	ほんだ せい 本田 善彦	流域自治体
北海道大学北方生物園 フィールド科学センター 森林園ステーション南管理部	教 授	まえかわ こうし 前川 光司	動物生態学
天塩漁業協同組合	代表理事 組 合 長	ますだ まさし 増田 政司	漁 業
天塩川を清流にする会	会 長	やまぐち けんさち 山口 研吉	自 然 保 護

【◎:委員長】【○:副委員長】、(五十音順、敬称略)

■「第2回天塩川流域委員会が8月21日に開催されました!」

2回目の委員会では、今後の進め方や関係住民からの意見聴取等について議論が行われました。委員会資料については、下記のホームページに掲載しています。また、委員会資料の閲覧を希望される方は、下記の事務局までお問い合わせください。

※なお、議事要旨は、とりまとまり次第、天塩川流域委員会ニュースVOL2及びホームページでお知らせします。

(天塩川流域委員会事務局)

旭川開発建設部治水課 TEL 0166-24-2131
旭川市8条通12丁目 FAX0166-26-6417
http://www.as.hkd.mlit.go.jp/

留萌開発建設部治水課 TEL 0164-42-2311
留萌市寿町1丁目68 FAX0164-43-8572
http://www.rm.hkd.mlit.go.jp/

あしたを創る 北の知恵
北海道開発局

